

第9回教育研究審議会

議事概要

開催日:平成30年8月1日(水)

場 所:本部棟3階大会議室

出席者:福田誠治学長、阿毛久芳副学長、新保祐司副学長、谷内治彦事務局長、酒井利光理事、西尾理学長補佐、平野耕一学長補佐、樋口雄人学長補佐、加藤敦子国文学科長、中地幸英文学科長、加藤めぐみ学長補佐、山本芳美比較文化学科長、高田研地域社会学科長、竹島達也大学院研究科委員長、田中昌弥教職支援センター長、竹下勝雄地域交流研究センター長、大辻千恵子国際交流センター長、豊嶋朗子語学教育センター長、市原学入学センター長、矢嶋亘総務課長、小宮文彦経営企画課長、澄川宏学生課長

欠席者:寺川宏之学校教育学科長、野中潤図書館長(兼)情報センター長

■挨拶

福田誠治学長よりあいさつ

議 事

- (1) 専任教員の採用について(提案)(国際教育学科)
○担当から資料1に基づき説明。審議の結果、22日に投票とする。
 - ・国際教育学科専任講師(教育哲学・教育思想史)としての採用を提案。
 - ・閲覧時に不足資料を追加する。
- (2) 特任教員の採用について(提案)(教職支援センター)
○担当から資料2に基づき説明。審議の結果、22日に投票とする。
 - ・教職支援センター特任准教授(Bタイプ)としての採用を提案。
- (3) 平成31年度開講科目表について(地域社会学科・社会学科)
○担当から資料3に基づき説明。提案通り承認。
 - ・開講科目総コマ数は対前年度比3.5コマ増。
 - ・設置届との変更点や、社会学科の必須科目の取扱いについて説明があった。
 - ・「生態学」はビオトープ管理士資格の一部試験免除の科目であったので、新学科でも開設する。
 - ・コマ数の増減について、全体でわかるようにしてほしい。
- (4) 平成30年度開講科目表について(社会学科)
○担当から資料4に基づき説明。提案通り承認。
 - ・「フィールドワークⅢ」は本年度未開講とする。
- (5) 平成30年度非常勤講師担当科目取消しについて
○担当から資料5に基づき説明。提案通り承認。
 - ・担当教員の退職に伴う取消し。「比較文化基礎演習ⅡA」

- (6) 平成 30 年度非常勤講師担当科目追加について
○担当から資料 6 に基づき説明。提案通り承認。
・担当教員の退職に伴う追加。「比較文化基礎演習ⅡA」
- (7) 休講届・代替措置届について
○担当から資料 7 に基づき説明。提案通り承認。
・専任教員と非常勤教員に休講届と代替措置届の提出を厳守するように通知する。
・無断欠勤したらペナルティを科したほうがいい。
- (8) 専門業務型裁量労働制の適用労働者が遅刻・早退・欠勤した場合の取扱い及び年次有給休暇の取得並びに出張について
○担当から資料 8 に基づき説明。提案通り承認。
・専門業務型裁量労働制の認識があいまいとの学長からの指摘を受けて、本訓令を定める。
・会議終了後に専任教員及び特任教員 A・B にメールで通知する。
- (9) 夏季休暇について
○担当から資料 8 に基づき説明。提案通り承認。
・夏季休業期間中も通常勤務となるので、出張願又は休暇届を提出してもらうように通知する。
・夏季休業は夏季休暇ではない。
- (10) 都留文科大学の生き残りにについて
○担当から資料 10 に基づき説明。
・交換留学制度の立て直し、入試制度改革、受験生の拡大など、夏季休業期間中に時間をかけて取り組むこと。
- (11) 学長プロジェクト J（受験生開拓）について
○担当から資料 11 に基づき説明。一部修正し承認。
・プロジェクトのメンバーに事務局（経営企画課）の担当者を追加する。
・9 月に受験生の少ない佐賀県で、外国人専任教員と高校生が英語を中心に会話を楽しむ「English café」を試験的に開催する。
→ゆくゆくは英文学科の先生にも協力をおねがいしたい。また、国文学科と協力して文学 café を開催するなど全学的に取り組んでいきたい。
- (12) 専任教員の持ちゴマと授業の担当について
○担当から資料 12 に基づき説明。継続審議。
・非常勤がゲスト講師を呼ぶ場合もあり得る。
・大学院の担当者は授業以外に会議や入試、修論指導などがあるので、授業以外の部分に何かしてほしい。
・フィールドワークは、毎週行うものと期間で行うものとで区別したほうがいい。
- (13) 国文学科・英文学科における理念と構想について
○担当より資料 13 に基づき説明。提案通り承認。
・意見があれば担当へ報告する。
- (14) グローバル教育奨学金規程運用内規の一部を改正する規則（案）について
○担当より資料 14 に基づき説明。提案通り承認。

- (15) 都留文科大学ロゴマークガイドラインの追加及び変更について
○担当より資料 15 に基づき説明。提案通り承認。
・カタカナロゴの追加に伴う UI マニュアルの改正。

3 報 告

- (1) 平成 30 年度入試一般中期試験問題について
○担当より資料 16 に基づき報告。
・合否判定やスタートアップ奨学金への影響はなかった。
・再発防止策を考える。
- (2) 交換留学体制について
○次回報告を行う。
- (3) 平成 30 年度都留文科大学夏季オープンキャンパスアンケート集計結果
○次回報告を行う。
- (4) 平成 32 年度英文学科入試に関する変更
○担当より資料 19 に基づき報告。
・各日程の定員や配点等を変更。
- (5) 平成 33 年度からの入学者選抜における評価項目について
○担当より資料 20 に基づき報告。
・10 月中くらいには大学ホームページで告知できるようにする。
- (6) 平成 32 年度都留文科大学学外研究について
○担当より資料 21 に基づき報告。
・学科長は再来年度の学外研究の候補者を報告すること。
- (7) 都留文科大学教員昇任選考について
○担当より資料 22 に基づき報告。
・該当者がいたら報告すること。
- (8) 都留文科大学名誉教授の称号授与について
○担当より資料 23 に基づき報告。
・推薦したい者がいたら報告すること。

4 その他

○次回は平成 30 年 8 月 22 日午後 1 時 30 分より開催する。

5 閉 会

以上